

# 地球資源会議

～気候危機を止めるために今アナタができること～

プラスチック排出国世界第2位の日本。

SDGsやエシカルへの関心が高まっているけれど、実際に環境問題は解決に向かっているの？

地球資源会議は身近なようで意外と知らないゴミ問題をテーマに、  
企業やNPO、学生の立場から思考を深め対話を行います。

## ～ゲスト講師紹介～

### 豊田直之（とよだ なおゆき）

冒険研究家、環境活動家。1959年、横浜生まれ。東京水産大学(現・東京海洋大学)水産学部卒。サラリーマン、漁師、ダイビングインストラクター、雑誌ライター兼編集者を経て、写真家・中村征夫氏に師事。独立後、海の撮影プロダクション・有限会社ティエムオフィスを設立。2012年には、海や河川の環境保全再生活動のためのNPO法人海の森・山の森事務局も設立し、環境保護活動が評価され2019年に横浜環境活動賞・大賞を受賞した。また、こどもと海洋プラスチックごみについて考えるワークショップを実施し、2021年6月には環境大臣賞を受賞している。



【日時】 10月23日（土）  
14:00-17:00 (ZOOM開催)

定員：100名(誰でも参加可能)

参加費：無料

主催：学生団体 L u c h a r i s  
後援：神奈川大学国際経営学会

## パタゴニア横浜・関内ストア

アウトドアスポーツを楽しみ、自然環境を守るために行動を起こすパタゴニアの直営店として横浜スタジアムから徒歩3分の場所に1999年4月にオープン。環境フットプリントを削減するために古材やローカルの材料を使い、開港の街・横浜らしい温かみが溢れた心地よい空間。入口を入ってすぐ横のコミュニケーションスペースではお買い物以外の時間でもゆっくりと過ごすことができ、併設された環境コーナーでは、気候危機や地域の環境問題、環境に配慮したライフスタイルの提案などをシーズン毎にさまざまなテーマを掲げて情報を発信する。



### 松本安生（まつもと やすお）

神奈川大学人間科学部・人間科学科教授。環境問題における効果的な科学のコミュニケーション手法の確立を目指し、環境政策・住民参加について研究している。ごみの分別や省エネなど市民の環境に配慮した行動を対象に、その心理的な規定因を明らかにし、科学的コミュニケーションの側面から働きかけることで市民の環境問題解決に向けた行動変容を促す介入研究などを行っている。



申し込みフォームはこちらから



## Lucharis（ルカリス）プロフィール

中華街自販機横のゴミ箱がタピオカドリンクの容器で塞がれ、ペットボトルが道端に転がっていたという現状をきっかけに社会問題における事象の本質を知り行動に結びつけたいと考え、2021年5月に設立した学生団体。中華街のポイ捨てに危機感を持ちNPOアクションポート横浜やコカ・コーラボトラーズジャパンと協力し「450年ポスター」を神奈川大学みなとみらいキャンパスほか横浜市の販売機に設置するなど活動を続けている。